

みたか環境ひろば 第70号

令和2年1月1日号



「エコな未来を描こう！～環境にやさしいPHV車と楽しいお絵かき車がやってくる！～」を開催しました！

令和元年11月24日（日）に第7回ふじみまつりが開催されました。朝方まで降っていた雨もあがり、9時頃には青空になり、すばらしいお祭り日和となりました。みたか環境活動推進会議では、市と協働で、1年を通じて様々な環境啓発イベントを開催しています。昨年までの6年間はふじみまつりにて「ごみ拾いはスポーツだ」を合言葉に、チームで力を合わせ、制限時間内に定められたエリア内で拾ったごみの質と重量を競い合うスポGOMI大会を開催していました。今年は、内容をガラリと変え「エコな未来を描こう！～環境にやさしいPHV車と楽しいお絵かき車がやってくる！～」と題して、4つのエコイベントを出展しました。トヨタモビリティ東京株式会社の協力のもと、PHV車の発電デモンストレーションと車体に絵を描くお絵かきコンテストを実施し、ECO工作教室などで体験とおして、環境を学んでもらうことを重視しました。当日の内容を次のとおり紹介します。



★「環境お絵かきコンテスト」の様子★

①環境お絵かきコンテスト「描こう！三鷹・調布のみらい」

お絵かきができる特別な車をキャンバスに、環境への想いをイラストで自由に描きました。小学生以下を対象とした環境お絵かきコンテストでは、全95作品が車体に描かれました。みたか環境活動推進会議委員で審査を行い、入賞者にはジブリチケットを贈呈しました。

②PHV（プラグインハイブリッド）車の展示と発電デモンストレーション

災害時には電源としても利用できる、PHV車による電源供給の実演を行いました。

③ECO工作教室（ソーラーカー作りとエコ芳香剤作り）

ソーラーカーは先着14名限定でしたが、開始してからすぐにソーラーカーキットがなくなるほどの人気でした。また、保冷剤や空き瓶などを再利用して作るエコ芳香剤も多くの方が参加し、テントが満員になるほど大盛況でした。

④環境展「地球の未来を守ろう！-海洋プラスチック問題・地球温暖化-」

社会問題となっている「海のプラスチックごみ」「気候変動」などのパネル展示を行いました。

私たちも昨年までと事業内容を変えてのことだったので、多少の心配はありましたが、開始するやいなや子どもや親子連れで席は満員となりました。天候にも恵まれ事故なく終わることができ、大成功だったと思います。関係者の皆様、足を運んでくださった皆様ありがとうございました。（鈴木（弘））



★ ECO工作教室 ソーラーカー作り★

「二つ塚処分場を見学して」

昨年十一月に東部地区住民協議会環境部会では地域の方々と日の出町にあるごみ処理施設「二つ塚処分場とエコセメント化施設」の見学に行きました。

多摩地区25市・1町の可燃ごみ焼却灰が埋め立てではなく、エコセメントとして生まれ変わり、視覚障がい者誘導用ブロックや道路・広場の平板ブロック等に利用され、再生利用する資源循環社会の実現を目指す取組を学びました。

また、焼却灰のエコセメント化により、現在は細かく砕いた不燃ごみだけが埋め立て処分されており、二つ塚処分場の使用期間が大幅に延長することができるそうです。限りある資源を有効利用し、リサイクルしていくことが私たちのできることではないかと思いました。（片岡）



環境に配慮した食への取組み

東京ガスでは、料理を作って食べることを中心に、食育とエネルギー・環境教育に取り組んでいます。私たちは毎日、たくさんの資源やエネルギーを使いながら日々過ごしていますが、便利で快適な生活と引きかえに大量の二酸化炭素を排出し、今、世界的にも深刻な環境問題を引き起こしています。環境問題を解決するために、日常生活の中で欠かすことができない「食」をキーワードに、どのような取組みができるでしょうか？「食べ物やエネルギーを大切に」「水を汚さない」「ごみを減らす」等、環境のことを考えて私たちが毎日できること、買い物、調理、食事、片付けの部分を「エコ・クッキング」と呼んでいます。1人ひとりが環境に目を向けながら行動していくことが大切です。是非、皆さまもご家庭で実践してみてください！（東京ガス㈱西部支店 齋藤）

Lef's エコ・クッキング

【買い物編】「生産・収穫・運搬時のエネルギー消費量が少なく、新鮮で美味しい食材を選ぶ」

- ・旬の食材、国産または地元でとれた食材など、エネルギー消費量の少ないものを選ぶ
- ・ごみの少ない買い物を心がける（エコバック等を持参）

【調理】「エネルギー・水の節約、食材をむだにしない」

- ・水を節約しながら食材を洗い、皮ごと食べれる野菜は丸ごと使い、調理ごみが少ない切り方をする
- ・正しい火力や同時調理など、省エネと時短を心がける

【食事編】「食品ロスをなくす」

- ・食べられる量を考えて盛りつけ、食べ残さない

【片付け編】「節水と水を汚さない洗い方、省エネになる生ごみの捨て方を実践する」

- ・洗う前に、調理器具や食器類の汚れを拭き取り、油汚れを排水口に流さない
- ・生ごみは、乾いた状態で捨て、焼却エネルギーを減らす



次世代に向けての『環境と防災』『安心と安全』

▶SDGs（持続可能な開発目標）をご存知でしょうか？SDGs（Sustainable Development Goals）の略称であり、2015年9月に国連で開かれたサミットの中で世界のリーダーによって決められた国際社会共通の「17の目標」です。しかし、日本でのSDGs認知度は27%とまだまだ低いとの調査結果も耳にします。

高環境・高福祉の実現のために、SDGsの視点で我々にできることはあるのでしょうか？

▶今年の夏は台風により甚大な被害を受けた地域があります。被災された方に謹んでお見舞い申し上げます。災害対策として重要な準備・予想・実行がありますが、訓練の重要性を感じました。被災地での人・物支援に加えライフライン支援にトヨタの車で「PHV：電源供給車」が市販されています。エンジン(ガソリン)&モーター(電気)のハイブリッド車(環境車)は被災地の支援・ボランティアに役立ちます。

▶また、10月25日から11月4日まで東京ビックサイトにて、第46回東京モーターショー2019が賑やかに開催され、約130万9,000人の来場者を記録しました。今回トヨタのブースでは、「市販車展示は行わず“未来のモビリティ”に絞った」とトヨタの社長はつぶやきました。

▶安心・安全・環境を考えた時に必要なことや物を削除・排除してしまえば前には進めない。高齢者の自動車運転や限りある資源・福祉など。みんなでこれからの時代を良い環境の中、安全・安心して暮らせるため、SDGsについてもっと考えても良いと思います。（トヨタモビリティ東京株式会社 渡邊）

★★★ 環境掲示板 ★★★

省エネルギー講座「これからの太陽光発電のありかた ～多様化する電力を賢く選ぼう！～」（予定）

日時：令和2年2月20日(木)14時～16時 会場：三鷹ネットワーク大学(三鷹市下連雀3-24-3三鷹駅前協同ビル3階)
申し込み等の詳細は広報みたか令和2年1月19日号に掲載します。

編集後記

あけましておめでとうございます。

令和と改元し初めてのお正月、穏やかな新年をお過ごしでしょうか。

先日、友人から柿を頂き、幼き頃に木登りをして柿をもいで食べたのを思い出しました。当時、庭に柿の木を植えている家が多く、柿はもいで食べる果実とっていました。マーケット等で綺麗に並べられた柿を見るとチョット違和感を覚えます。

祖母より柿の木は折れやすいから木登りは気をつけなさい、そして最後の一つは鳥たちに残しなさいと言われたものです。今では一つ残された柿の木も見れなくなり寂しい思いです。（平澤）

次回の発行は令和2年4月の予定です。

発行：みたか環境活動推進会議
(愛称 みんなの環境)

連絡先：三鷹市生活環境部環境政策課
電話 0422-45-1151 内線2523・2525

E-mail:kankyo@city.mitaka.lg.jp

本誌は、市役所、市政窓口、図書館、コミセンや市のHPから入手できます。